

日中省エネルギー・環境ビジネス推進協議会（JC-BASE）

2006年度～2012年度 事業報告総括

当協議会は、日中間のエネルギー・環境分野における協力関係の強化を目指し、本邦企業の対中エネルギー・環境ビジネスの拡大に向けて、ニーズの集約、障害や問題の克服、対中ビジネスにおける重点プロジェクト等の推進を図り、以て両国の「戦略的互惠関係」の構築並びに経済交流の一層の発展に資することを目的として、2006年12月に設立されてから、以下の事業を実施した。

I. 日中省エネルギー・環境総合フォーラム

日本企業の対中省エネルギー・環境ビジネス推進を図るため、総合的、具体的、実践的なサポートに努めながら、ビジネス拡大に向けての障害や問題の克服に向けて様々な事業活動を展開するための情報プラットフォームとしての日中省エネルギー・環境総合フォーラムを開催した。（別添リーフレット参照）

また、JC-BASEのネットワークを活用して、日本の優れた省エネルギー等および関連環境機器・設備及び技術を取りまとめ、「日本企業の省エネ・環境関連設備・技術一覧 CD-ROM（2011-2012）」を作成した。「CD-ROM（2011-2012）」は、中国政府関係者（技術評価機関等を含む）、民間企業関係者にアピールし、中国への普及促進につなげるために、当協議会と日中経済協会が作成したものをさらに充実させたものであり、これを活用し、日中間の省エネルギー・環境ビジネス推進に向けた情報発信を積極的に行った。



図 日本企業の省エネ・環境関連設備・技術一覧 CD-ROM（2011-2012）

II. 中国地方政府との協力・交流事業

中国での日本の省エネルギー・環境の機器・設備及び技術の参入ポテンシャル、参入に当たっての問題点・課題を抽出することを目的として、中国地方政府との協力・交流を実施した。

(2010年度以降に実施された中国地方政府との主要な協力・交流事業)

➤ 遼寧省

2010年5月 「第10回日中経済協力会議—於瀋陽」にて
日本の省エネ・環境技術PRをアレンジ

2010年10月 遼寧省科学技術庁訪日団の機会にて企業マッチングの機会創出

➤ 天津市・天津経済技術開発区 (TEDA)

2010年3月 天津省エネ環境訪日代表団の受入

2011年6月 天津市宝坻区王宏江区長一行の受入

➤ 重慶市

2011年5月 「第14回中国(重慶)国際投資グローバル調達フェア」に参加

2011年9月 重慶市人民政府劉学普副市長訪日団を受入れ

2011年11月 「重慶市グリーン建築視察訪日団」を受入

2012年5月 「第15回中国(重慶)国際投資グローバル調達フェア」の一環での「2012日中自動車及び部品リサイクル(重慶)協力フォーラム」に参加

➤ 安徽省

2011年8月 閻剛安徽省合肥市共産党委員会常務委員、合肥市副市長と面談

2011年12月 吳存栄安徽省合肥市共産党委員会書記一行を受入

➤ 山東省

2010年4月 「2010中国・青島国際新エネルギー論壇」への参加

2010年12月 建築省エネ等視察訪日団を受入し、省エネ・環境プロジェクト紹介・マッチングセミナーを開催

2012年2月 山東省グリーン建築訪日代表団の受入

➤ 四川省

2011年5月 四川省商務庁劉欣副庁長一行(広安市経済技術開発区含む)の受入

2011年10月 「第12回西部博覧会」に出展

2011年10月 四川省黄小祥副省長一行の受入

➤ 湖北省

2010年3月 「第1回湖北—日本経済貿易交流会議」の開催

2011年11月 湖北省王国生省長一行の受入

2012年3月 湖北武漢日本経済貿易交流会議開催

➤ 曹妃甸新区

2011年6月 唐山市曹妃甸エコシティ管理委員会一行来会

2011年8月 中日唐山曹妃甸生態工業園代表団一行と面談

表 覚書を締結した地方政府一覧

地方	中方調印者	日方調印者	担当行政	調印日
遼寧省	陳政高省長	清川佑二理事長	省外事辦公室	2009/10/14
天津市	黄興国市長	清川佑二理事長	省外事辦公室	2009/11/8
天津經濟技術開發区	何樹山主任	稲葉健次専務理事	区管委会外事局	2009/11/8
重慶市	王鴻挙市長	清川佑二理事長	市對外貿易經濟委員會	2009/11/8
安徽省合肥市環保局	李軍局長	稲葉健次専務理事	市環保局	2009/11/8
山東省	姜大明省長	清川佑二理事長	省外事辦公室	2009/12/2
四川省	黄小祥副省長	稲葉健次専務理事	省發展改革委員會	2010/7/5
湖北省	王国生省長	岡本巖理事長	省商務庁	2011/10/27
唐山市曹妃甸新区	陳学軍主任	稲葉健次専務理事	新区管委会	2012/2/28
中国国際貿易促進委員會安徽省委員會	韓軍会長	稲葉健次専務理事	中国国際貿易促進委員會安徽省委員會	2012/4/16

III. 主要な分野における交流等

○循環経済

省エネフォーラムにおいて、第3回～7回まで連続4回開催し、資源循環利用産業分野における対中協力を推進した。更に、循環経済促進法など中国が整備する新たな法律・規定及び12・5計画の進捗状況を含めた市場動向、新規プロジェクト動向等に関する情報の収集、分析を行い、ビジネスマッチングを目指した活動を展開した。

○水処理

省エネフォーラムにおいて、第3回～7回まで連続4回開催し、中国において使用可能な技術の紹介と共同事業の円滑な推進に資する交流を行った。農業部規劃設計研究院の受入、国家環境保護技術管理・評価工程技術中心考察団の受入により、現状やニーズの把握に務め、小規模・分散型排水処理考察団・海水淡水化事業考察団の派遣、NEDO 省水型環境調和型水循環事業などを実施し、中国水ビジネス市場への日本企業参入を支援した。

○グリーン建築・LED

省エネフォーラムにおいて、第5回～7回まで連続3回開催し、相互理解と協力の促進を図った。日中両国におけるエネルギー総消費量に占める建築関係のエネルギー消費の増加と、昨今のLED照明の普及と省エネ効果への期待の高まりを受けて、日中両国の協力の可能性を展望し、具体化させるために、山東省等を中心として活動を展開した。

○自動車

省エネフォーラムにおいて、第1回～7回まで連続して開催し、相互理解と協力の促進を

図った。第5回フォーラムでは電気自動車の充電インフラの整備状況や国際標準化への動き、第6回では次世代エネルギー自動車の開発戦略等、第7回では、次世代エネルギー自動車の普及における日中それぞれの取組みの現状と展望について交流を深めた。

○石炭・火力発電

省エネフォーラムにおいて、第4回～7回まで連続4回開催し、石炭と火力発電の二つのテーマについて、協力の促進を行った。石炭では、低炭素・資源循環型炭鉱地域構想とクリーンコールテクノロジー、炭鉱メタンガスの有効活用、脱硫等の環境設備、火力発電では、既存の石炭火力発電所の発電効率向上、最新の石炭火力発電技術・環境設備の開発・普及等について交流を深めた。

○分散型エネルギー

第7回省エネフォーラムにおいて初めて設置。分散型エネルギーは、中国では、急速な経済発展が進んだ結果、省エネ、排出削減、安全性、即応性等の多くの分野でその利点が強く認識され、特に膨大な送電、発電コストの負担を軽減するものと期待されている。そのため、コージェネレーション（例えば、ソーラーと電池を組み合わせた熱電併給等）等、将来的に大きな協力可能性を持っている分散型エネルギー分野の交流を始めた。

○エネルギー管理システム

第7回省エネフォーラムにおいて初めて設置。省エネルギー対策は、12・5計画の最重要課題の一つとして、数値目標が掲げられている。フォーラムでは、エネルギー管理を進める上で課題とされているITソリューションによる効率的なエネルギー管理システムや手法、人材育成について、交流を始めた。

人材育成については、2010年5月に経済産業省と国家発展改革委員会の間で締結された「省エネルギー人材研修の継続」に基づき、中国企業省エネ研修訪日団の受入を実施した（2011年10月、東京、京都、北九州を訪問）。

IV. 日中省エネルギー・環境ビジネス推進協議会（JC - BASE）の活動

省エネルギー・環境ビジネス推進を図るため、総合的、具体的、実践的なサポートに努めると共に、ビジネス拡大に向けての障害や問題の克服に向けた様々な事業活動を行った。

- 2007年度 関連情報の発信 21回 、連絡会の開催 7回
- 2008年度 関連情報の発信 25回 、連絡会の開催 4回
- 2009年度 関連情報の発信 46回 、連絡会の開催 3回
- 2010年度 関連情報の発信 33回 、連絡会の開催 2回
- 2011年度 関連情報の発信 58回 、連絡会の開催 2回
- 2012年度 関連情報の発信 38回 、連絡会の開催 1回（本日時点）